

令和7年度

熊野町学校給食に関するアンケート
(児童生徒・保護者向け)の結果について
【公表用】

令和8年2月

熊野町教育委員会

【アンケートの概要】

- (1) 目的：食缶方式の給食に対する現状を把握し、今後の学校給食の充実に生かすこと
(2) 対象：町立小中学校 児童生徒・保護者
(3) 実施期間：令和8年2月2日～2月10日
(4) 実施方法：Google フォーム
(5) 回答状況：【児童生徒】回答数：1, 582人 回答率：88.6%
【保護者】回答数：1, 131人 回答率：63.4%
※回答率は、令和8年2月1日時点の児童生徒数（1,785人）による
(6) アンケート項目

| 児童生徒 | 保護者 |
|---|----------------------------------|
| 1 通っている学校 | 1 お子さまの通っている学校 |
| 2 学年 | 2 お子さまの学年 |
| 3 給食の時間は楽しいですか？ | 3 食缶方式の給食について、全体としてどう思いますか？ |
| 4 給食の量はどうですか？ | 4 良いと思う点はどのようなところですか？ |
| 5 給食の味付けはどうですか？ | (複数選択可) |
| 6 給食の時間に食べ終わりますか？ | 5 気になる点はどのようなところですか？(複数選択可) |
| 7 給食の好きなところはどんなところですか？(いくつでも) | 6 ご家庭でのお子さまの様子に変化はありましたか？(複数選択可) |
| 8 給食で「また食べたい！」と思う献立はどれですか？(いくつでも) | 7 今後の給食に期待することはどんなことですか？ |
| 9 給食について伝えたいことがあれば書いてください。(例えば、食べたいもの、気づいたことなど) | 8 ご意見・ご要望があればご記入ください。 |

※小学1～2年生は、平易な言葉に置き換えて実施

【目次】

| | |
|---------------------------|---|
| 1 アンケート結果の分析及び今後に向けて..... | 1 |
| (1) 児童生徒向け..... | 1 |
| (2) 保護者向け..... | 2 |
| 2 アンケート結果..... | 3 |
| (1) 児童生徒向け..... | 3 |
| (2) 保護者向け..... | 8 |

1 アンケート結果の分析及び今後に向けて

(1) 児童生徒向け

全体として、食缶方式による給食が「温かい状態で提供されること」への満足度が高く、それが美味しさや感謝の気持ちにつながっている一方で、メニューの多様化やサラダ等の味付け、喫食時間や衛生面に対する意見が多いことから、各学校や給食調理業務委託事業者と協議したうえで、これらの改善に向けて取り組む必要があります。

① 給食の時間への満足度と現状

| | |
|----------|--|
| 給食時間の楽しさ | 全体の63.0%が給食の時間を「とても楽しい」または「楽しい」と回答しています。ただし、小学校の肯定回答が70.7%であるのに対し、中学校では44.8%に留まっており、発達段階によって捉え方に差が出ています。 |
| 喫食時間 | 79.9%の児童生徒が時間内に「いつも」または「だいたい」食べ終わっています。一方で、一部からは「時間が足りない」「放送当番や配膳の遅れで食べる時間が削られる」といった声が上がっています。 |
| 感謝のメッセージ | 様々な要望等がある一方で、自由記述において「いつも美味しい給食をありがとう」「作ってくれる人に感謝している」といった温かい言葉が多く添えられています。 |

② 給食の質(味・量)に対する評価

| | |
|----------|--|
| 温かさへの評価 | 給食の好きなどころとして、「温かいものを温かいまま食べられる」が65.5%で最も高く、ランチボックス方式による給食との違いとして評価されています。 |
| 量(ボリューム) | 全体の44.1%が「ちょうどよい」と感じており、26.0%が「足りない(少し足りないを含む)」と感じています。特に、中学校では36.7%が不足感を示しており、主菜(肉料理等)の増量を求める声が上がっています。 |
| 味付け | 66.8%が「ちょうどよい」とする一方、中学校では27.5%が「薄い(少し薄いを含む)」と回答しています。また、自由記述において「サラダの酢が強すぎて酸っぱい」という指摘が各学校・各学年で共通して上がっています。 |

③ 献立に対する期待と要望

| | |
|----------|---|
| 人気の献立 | また食べたい献立として、肉料理(64.4%)、ごはんもの(63.3%)、デザート(61.5%)が上位となっています。 |
| 献立に対する要望 | 自由記述において、希望が多かった献立は「揚げパン」であり、「一度食べてみたい」等の声が上がっています。また、以前の給食と比較して「デザートが減った」という意見が多く、イベント時だけでなく、日常的なデザートや果物の提供を求める声が寄せられています。 |

④ 衛生面や備品、運用の課題

| | |
|--------|---|
| 食器の衛生面 | 「スプーンに水模様が付いている」という意見が複数の学校から寄せられています。 |
| 食具の不一致 | 「スプーンしか出ない日に箸もほしい」という、献立に合わせた柔軟な提供を望む意見があります。 |
| 配膳の公平性 | 食缶方式になったことで、「最初と最後で量が違う」「おかわりの争奪戦になる」といった、クラス内での配膳ルール明確化や目安の提示を求める声があります。 |

(2) 保護者向け

全体の回答率から、食缶方式への移行に対する保護者の関心が高いことが伺えます。特に、小学校の回答率が中学校を約16ポイント上回っており、成長期の身体づくりを支える小学校保護者の関心の高さが見られます。食缶方式による給食への移行について、温かい給食提供そのものは肯定的に捉えられている一方で、運用開始後の課題として、成長期に見合った量の確保、子どもの嗜好に合わせた味付け（特に酸味）の調整、衛生管理と喫食時間の確保についての意見が多いことから、各学校や給食調理業務委託事業者と協議したうえで、これらの改善に向けて取り組む必要があります。

① 給食の質（味・量）に対する評価

| | |
|--------------|--|
| 温かい給食への高い満足度 | 全体の83.8%が「温かいものが食べられること」を良いと思う点として上げています。また、毎日の弁当づくりの負担が軽減されたことについて評価しています。 |
| 量の不足と質 | 気になる点として「量が少ない」ことに対する意見が多く、特に中学生や小学校高学年の保護者から帰宅後に空腹を訴えるという声が寄せられており、主菜（肉料理）の大きさなど、質に対する意見も上がっています。 |
| 味付けへの意見 | 全学年で共通して「サラダの酸味（酢の強さ）」が指摘されており、子どもの嗜好に合わせた味付けの調整が求められています。 |

② 家庭での変化と教育的側面

| | |
|------------|---|
| 食に関する会話の増加 | 子どもが「おいしかった」「おかわりした」と家庭で話すようになり、食事に関する親子のコミュニケーションが活発化しているとの声が寄せられています。 |
| 生活態度の変化 | 給食当番などの経験が、家庭での手伝いや責任感につながっているという肯定的な変化についての声も寄せられています。 |

③ 今後の給食に対する期待と要望

| | |
|-----------|---|
| 献立の充実 | 揚げパンやABCスープなど、子どもが喜ぶ人気メニューの提供や、デザートや果物の頻度増加が求められています。 |
| 衛生面・備品の改善 | スプーンの水垢の洗浄徹底や、献立に合わせた適切な食器（箸の提供など）の要望が上がっています。 |
| 喫食時間の確保 | 配膳に時間がかかるため「ゆっくり食べる時間がない」という声があり、準備・片付けを含めた時間設定や動線の工夫が求められています。 |
| 食育の推進 | 地元食材の使用（地産地消）、郷土料理、行事食（クリスマス、節分等）の導入を期待する声が多く上がっています。 |
| 情報の可視化 | 実際に提供されている給食写真の公開や、給食参観を希望する意見も上がっています。 |

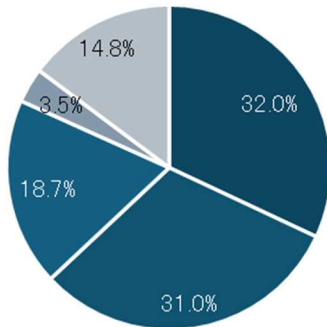
2 アンケート結果

(1) 児童生徒向け

① 給食の時間は楽しいですか？（単一回答）

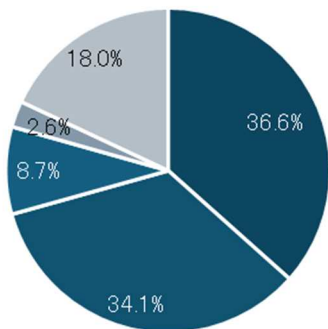
全体では、63.0%の児童生徒が「とても楽しい」「楽しい」と回答しています。小学校では、「とても楽しい」「楽しい」との回答が70.7%であるのに対し、中学校では44.8%となっており、味付けや量に対する不満足度が高いことや喫食時間が足りないことなどについて、改善を図る必要があります。

3 給食の時間は楽しいですか？【全体】



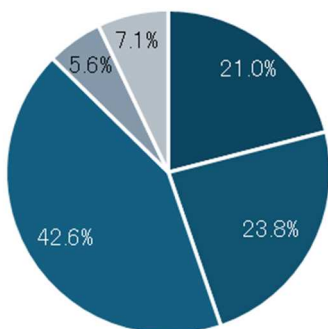
■とても楽しい ■楽しい ■ふつう ■あまり楽しくない ■楽しくない

3 給食の時間は楽しいですか？【小学校】



■とても楽しい ■楽しい ■ふつう ■あまり楽しくない ■楽しくない

3 給食の時間は楽しいですか？【中学校】

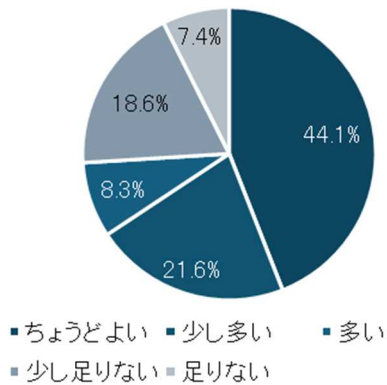


■とても楽しい ■楽しい ■ふつう ■あまり楽しくない ■楽しくない

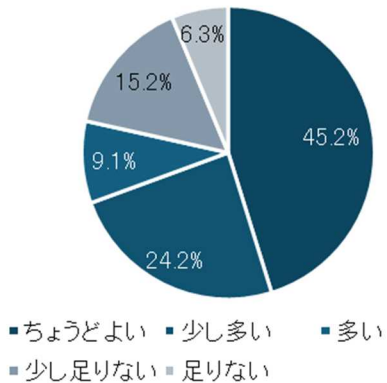
② 給食の量はどうか？（単一回答）

全体では、44.1%の児童生徒が「ちょうどよい」と回答しており、「少し多い」「多い」との回答が29.9%、「少し足りない」「足りない」との回答が26.0%となっています。小学校では、「多め」が33.3%、「少なめ」が21.5%、中学校では「多め」が22.0%、「少なめ」が36.7%となっており、献立や学校によって量が少ないときがあるとの意見があるため、その要因等を分析したうえで改善を図る必要があります。

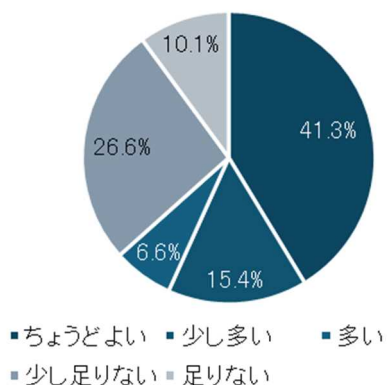
4 給食の量はどうか？【全体】



4 給食の量はどうか？【小学校】

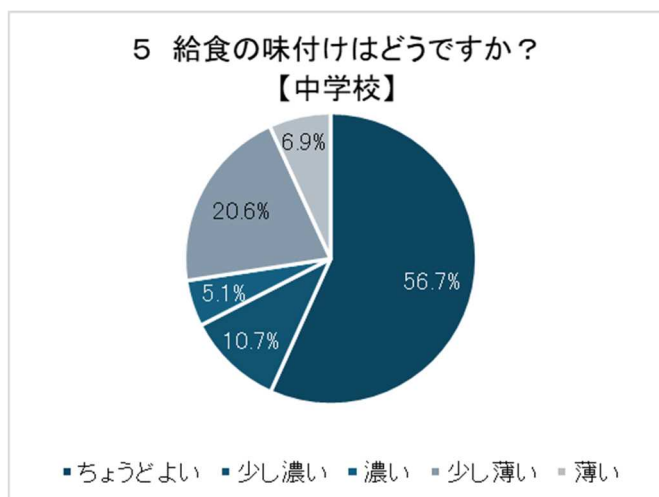
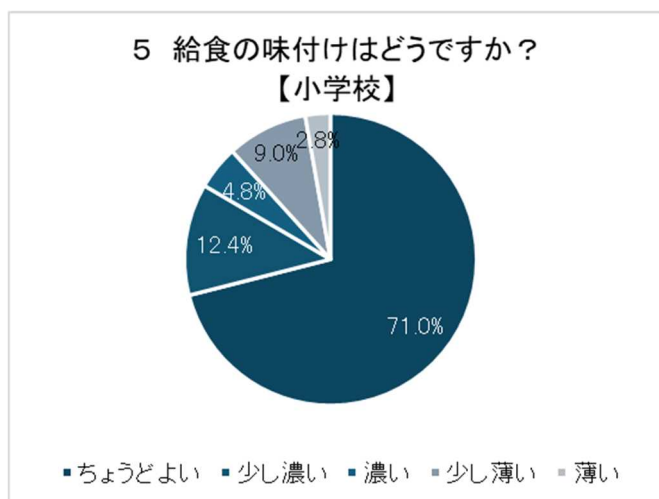
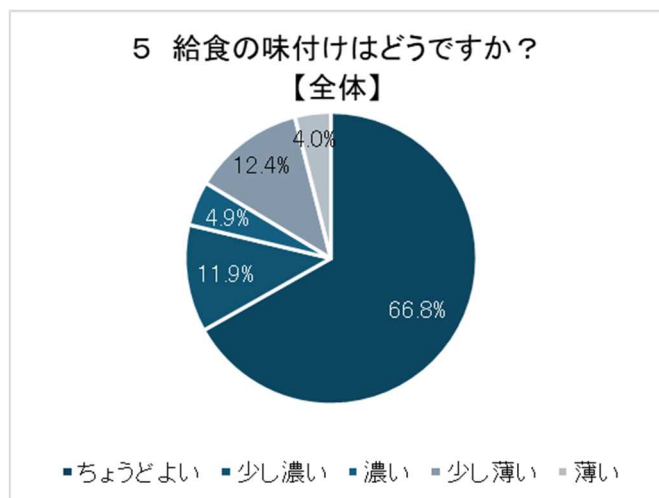


4 給食の量はどうか？【中学校】



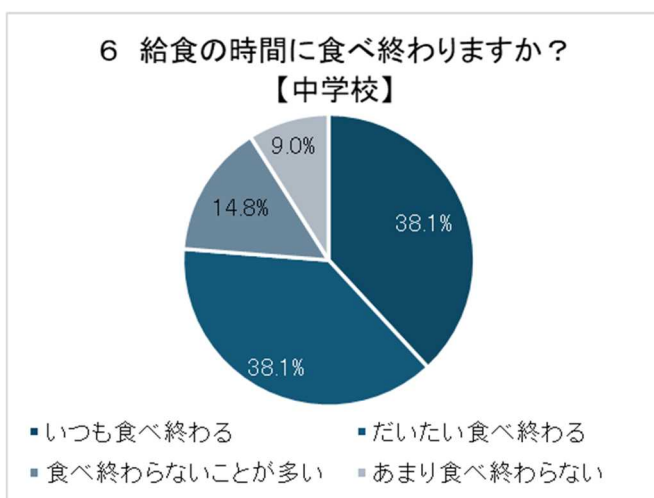
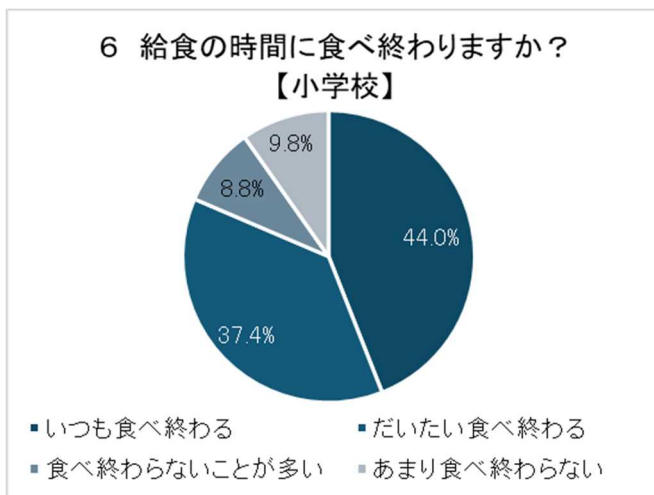
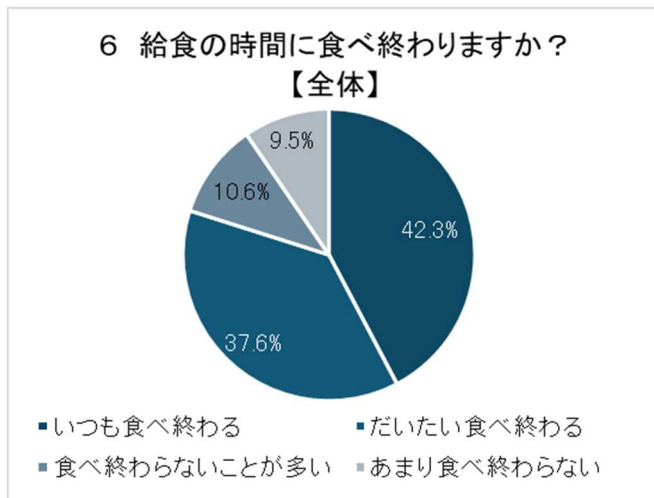
③ 給食の味付けはどうか？（単一回答）

全体では、66.8%の児童生徒が「ちょうどよい」と回答しています。中学校では、「少し薄い」「薄い」との回答が27.5%となっています。



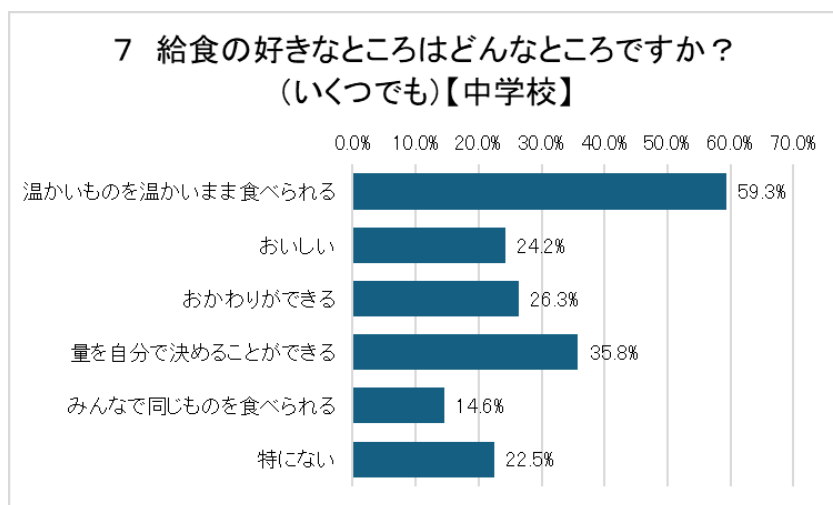
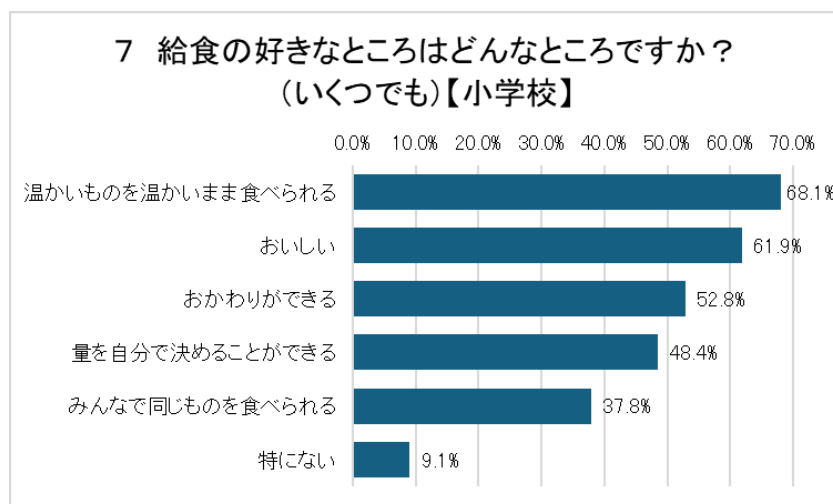
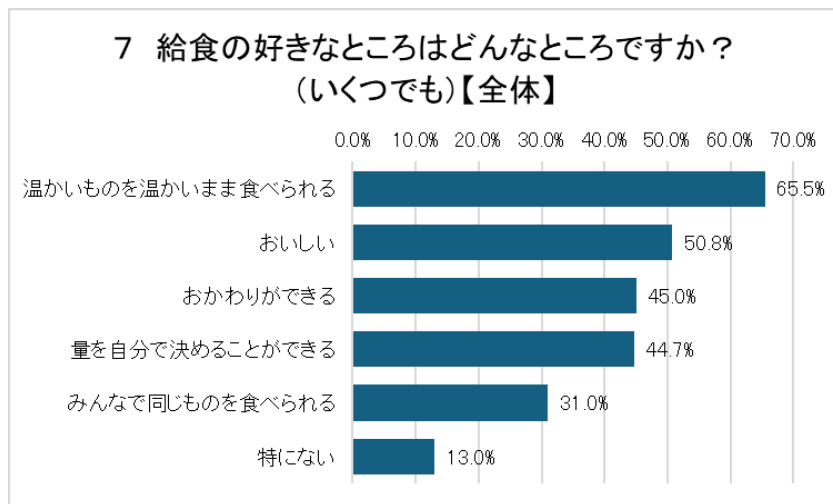
④ 給食の時間に食べ終わりますか？（単一回答）

全体では、79.9%の児童生徒が「いつも食べ終わる」「だいたい食べ終わる」と回答しています。「食べ終わらない」との回答は小学校と比べて中学校の割合が高くなっており、喫食時間が足りないなどの意見があるため、その要因等を分析したうえで改善を図る必要があります。



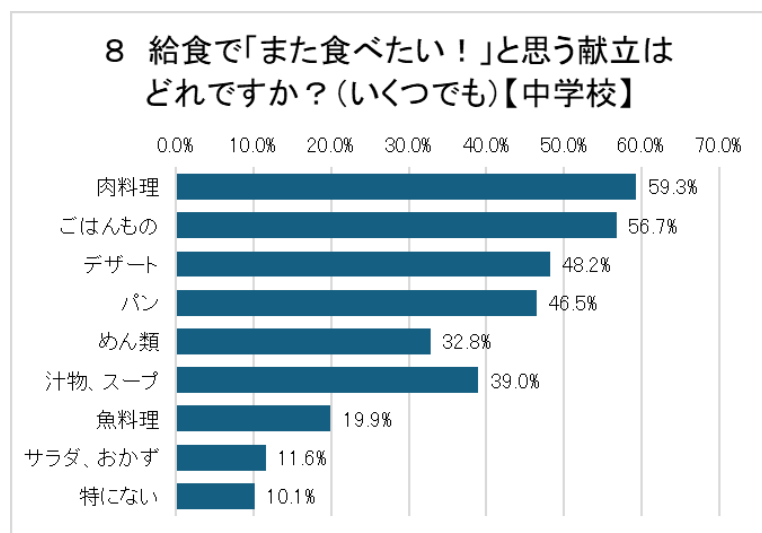
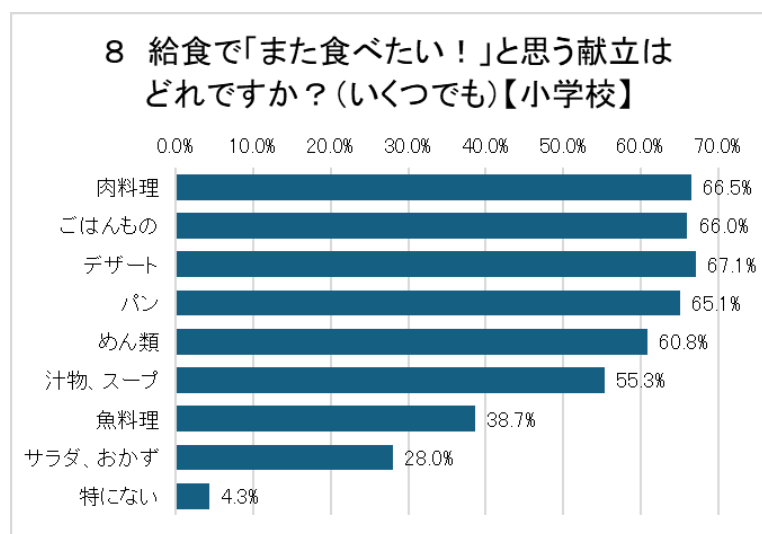
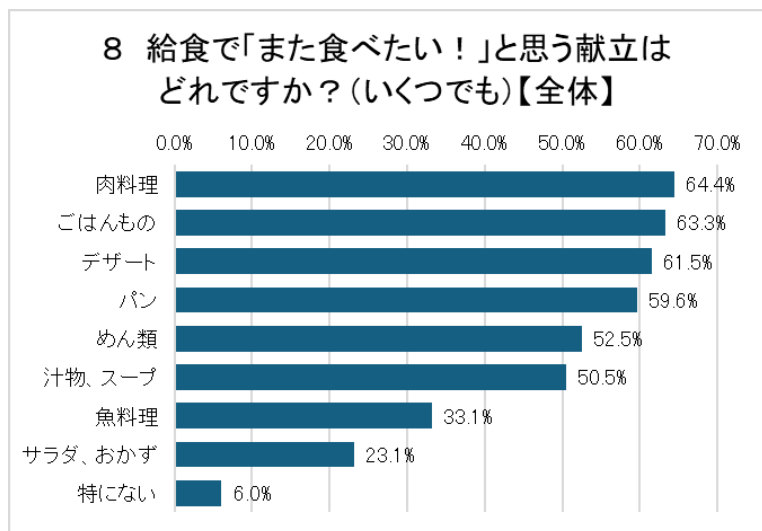
⑤ 給食の好きなところはどんなところですか？（複数回答）

全体では、「温かいものを温かいまま食べられる」が65.5%と最も高く、続いて、「おいしい」が50.8%と高くなっています。中学校では、「量を自分で決めることができる」が35.8%で2番目に高くなっています。



⑥ 給食で「また食べたい!」と思う献立はどれですか? (複数回答)

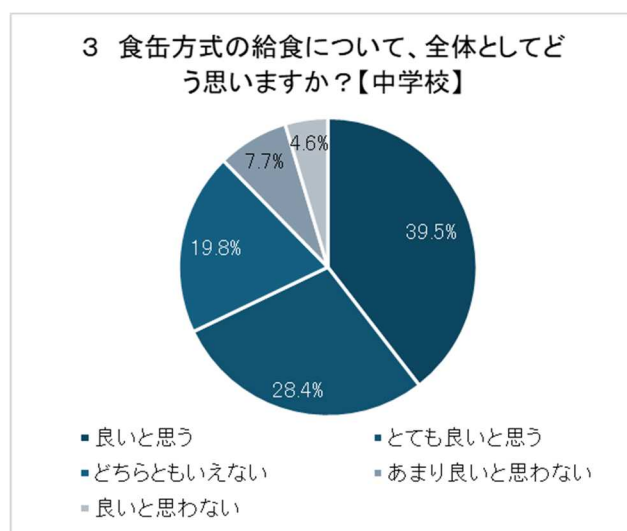
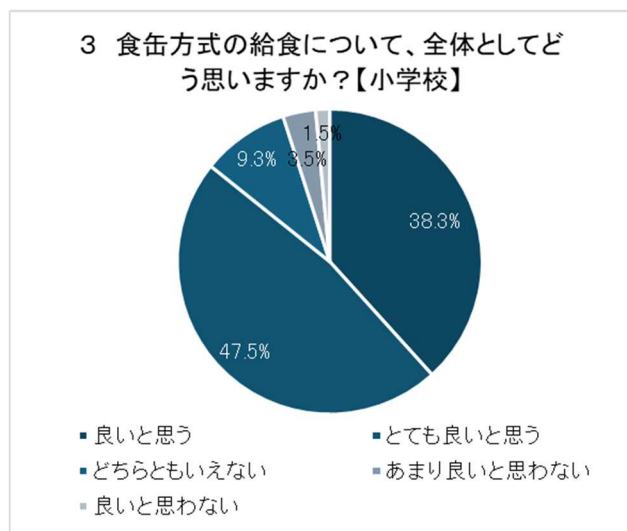
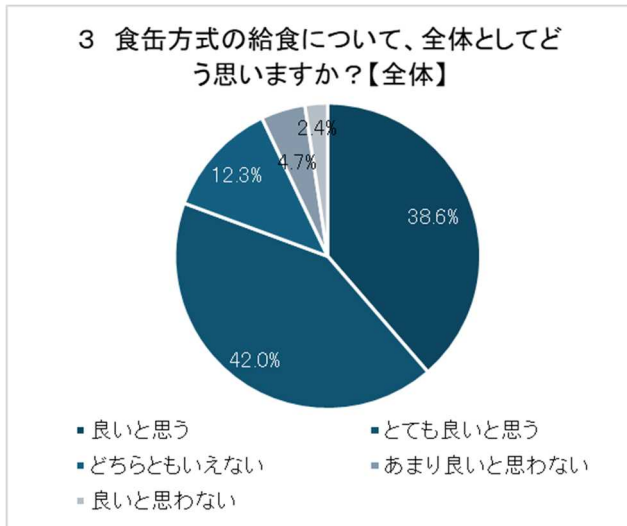
全体では、「肉料理 (からあげ、ハンバーグ、チキンカツなど)」が64.4%と最も高くなっており、「魚料理 (白身フライ、焼き魚、からあげなど)」や「サラダ、おかず (りっちゃんサラダ、きんぴらなど)」以外は50%を超えています。「サラダ、おかず」については味付けに関する意見があること、全体として献立についての要望があることから、給食調理業務委託事業者と協議したうえで改善を図る必要があります。



(2) 保護者向け

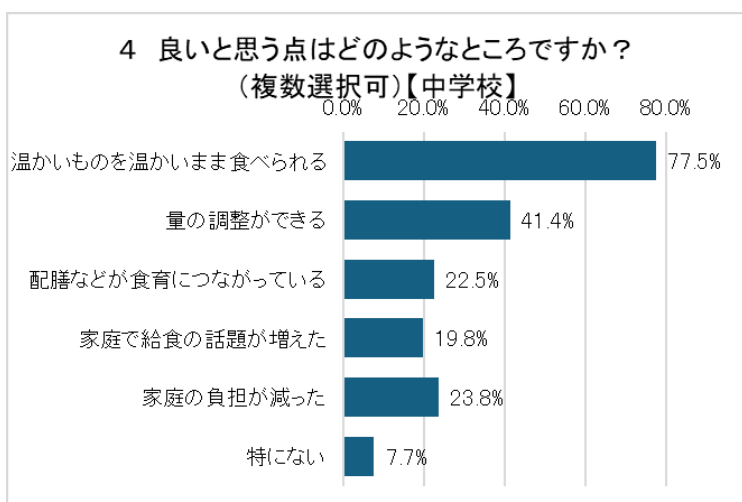
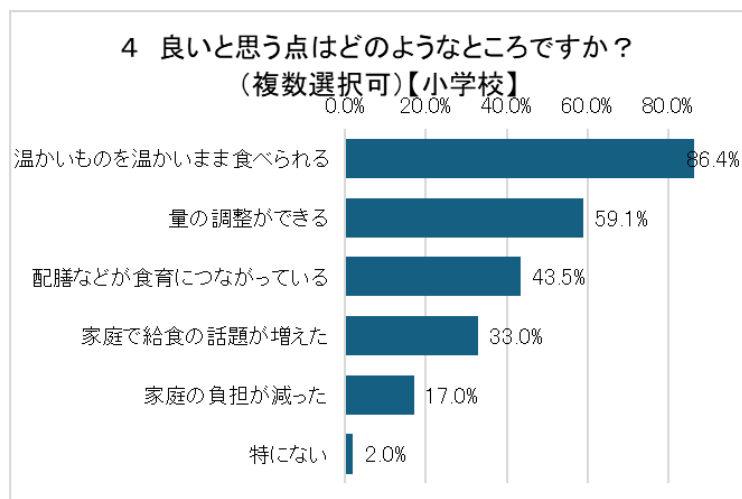
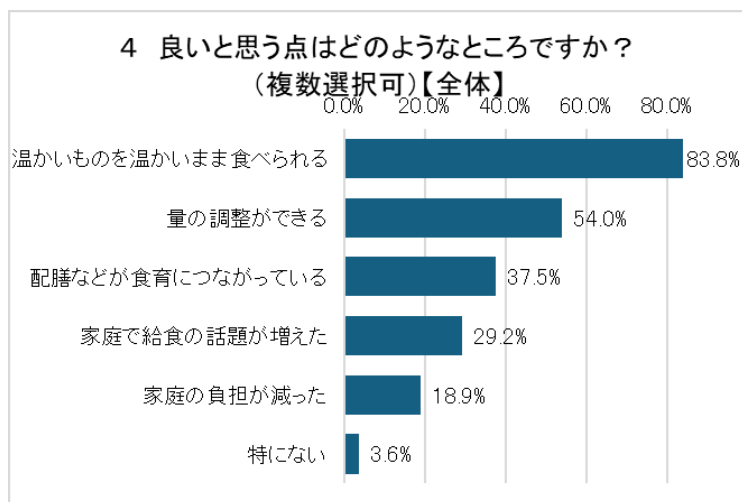
① 食缶方式の給食について、全体としてどう思いますか？（単一回答）

全体では、80.6%の保護者が「良いと思う」「とても良いと思う」と回答しています。小学校では、「良いと思う」「とても良いと思う」との回答が85.7%であるのに対し、中学校では67.9%となっており、味付けや量に対する不満足度が高いことや喫食時間が足りないことなどについて、改善を図る必要があります。



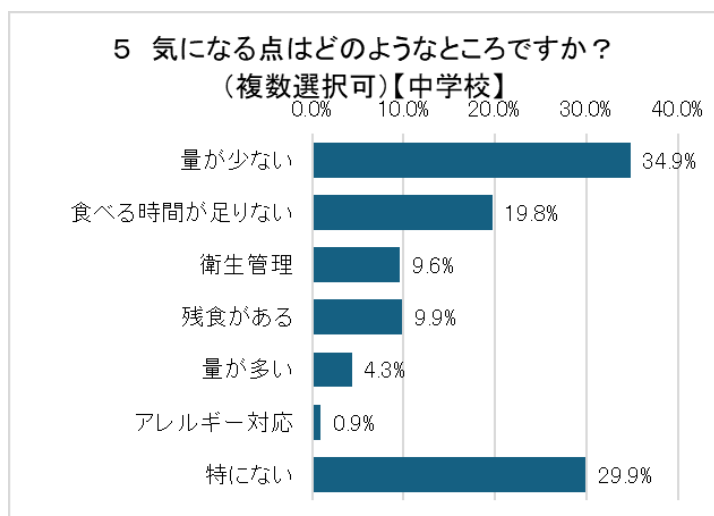
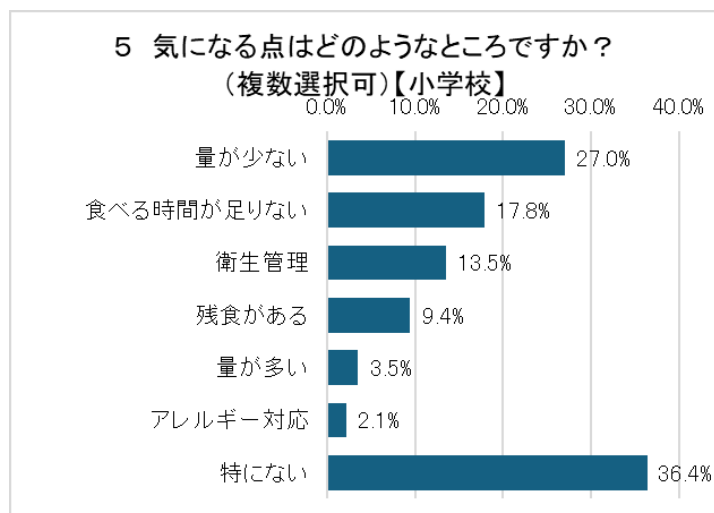
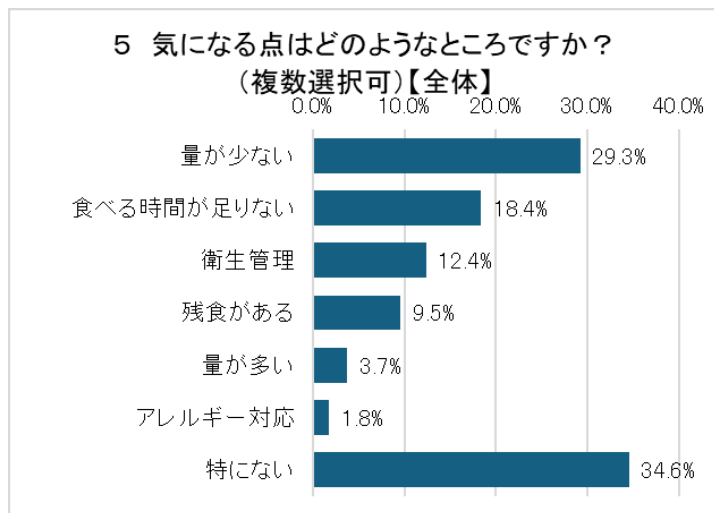
② 良いと思う点はどのようなところですか？（複数回答）

全体では、「温かいものを温かいまま食べられる」が83.8%と最も高く、続いて、「量の調整ができる」が54.0%と高くなっています。小学校では、「配膳などが食育につながっている」の割合が中学校よりも高く、中学校では、「家庭の負担が減った」の割合が小学校よりも高くなっています。



③ 気になる点はどのようなところですか？（複数回答）

全体では、「量が少ない」が29.3%と最も高く、続いて、「食べる時間が足りない」が18.4%と高くなっています。中学校では、「量が少ない」が34.9%と小学校よりも高くなっており、献立や学校によって量が少ないことや配膳に関する意見があるため、その要因等を分析したうえで改善を図る必要があります。



④ ご家庭でのお子さまの様子に変化はありましたか？（複数回答）

全体では、「給食の話をよくするようになった」が46.8%と最も高く、続いて、「苦手なものにも挑戦するようになった」が19.9%、「食べる量が増えた」が18.4%と高くなっています。小学校では、「給食の話をよくするようになった」の割合が中学校よりも高く、中学校では、「特に変化は感じない」の割合が小学校よりも高くなっています。

